

九州・沖縄地方成長産業戦略プロジェクト進捗状況（総括表）

資料 1 - 1

分野	NO	第8回報告	プロジェクト名	幹事団体	目標（2020）	現状	達成見込（2020年度末）	2021年度以降の展開・方向性		
クリーン （エネルギー・ 次世代自動車・環境）	1		再生可能エネルギー等の産業拠点化推進PJ	九経連	下記	-	達成に向け努力	継続	2020年までの実績を踏まえ、2030年までのAP、KPIを見直し改定	
	1-1		九州水素エネルギー社会実現PJ	福岡県	①水素利活用PJ：20件 ②水素ステーション：20箇所	①水素利活用PJ：18件（2019） ②水素ステーション：15箇所（2019）	一部達成の見込み	継続	国内外で水素社会実現に向けた動きは加速。九州地域でも引き続き産業集積に向けた取組の推進が必要	
	1-2		地熱・温泉熱エネルギー産業拠点化推進PJ	大分県	PJ組成：200件	PJ組成：134件（2019）	達成に向け努力	継続	地熱・温泉熱は、再生可能エネルギーの中でも安定電源であり、海外を含め今後も拡大が期待	
	1-3	済	海洋再生可能エネルギー産業の拠点形成PJ	長崎県	実証フィールド利用者：14者	実証フィールド利用者：8者（2019）	一部達成	継続	これまで海洋エネルギー産業化の体制づくりを実施。再エネ海域利用法施行による商業事業促進を背景に、次期は受注獲得のための取組を推進	
	2		北部九州自動車産業アジア先進拠点推進PJ	福岡県	①地元調達率：70%（2023） ②生産台数：180万台 国内シェア：20%（2023）	①地元調達率：65%（2019） ②生産台数：141万台 国内シェア：17.3%（2019）	達成に向け努力 ※2023年目標	継続	引き続き次世代自動車の生産・開発拠点化に向けた取組を推進	
	3	済	九州スマートコミュニティ産業化PJ	福岡県	PJ組成：10件	PJ組成：12件（2019）	達成済	完了	引き続き連絡会を中心に取組推進	
	4		有機光エレクトロニクス産業拠点化PJ	福岡県	研究実施：560件	研究実施：618件（2019）	達成済	継続	地場企業の参入促進や企業誘致に向けて、大学等研究機関との共同（受託）研究をはじめ、産学官連計による取組を実施	
5	済	アジア・グリーンクラスター戦略分野展開PJ	九経局	①新規事業：240件（2025） ②売上増加額：40億円（2025） ③新規雇用：480人（2025）	①新規事業件数：178件（2019） ②売上増加額：24.8億円（2019） ③新規雇用者数：189人（2019）	新規雇用数を除き、順調に推移	継続	引き続き、アジア展開等をはじめとした現行プロジェクトを継続（なお産業クラスター政策の終了、循環経済政策など新たな課題に対応すべく、プロジェクトの名称変更や内容の一部見直しを検討）		
医療・ヘルスケア・コスメティック	6	済	ヘルスケア産業振興PJ	大分県	①許可事業所数：300事業所 ②雇用者数：119万人	①許可事業所数：302事業所（2018） ②雇用者数：109万人（2018）	一部達成	継続	事業者の強みを活かした事業領域の拡大支援で医療関連機器産業の充実を図る	
	7		九州次世代創薬拠点化PJ	福岡県	医薬品の開発：5件	医薬品の開発：4件（2019）	順調に進捗	継続	医薬品の開発は順調に推移。次期ではより革新的バイオ産業創出が図れる方向で検討	
	8	済	バイオ産業振興PJ	熊本県	機能性食品届出件数：270件	機能性食品届出件数：284件（2019）	達成済	継続	健康・食品関連産業は今後も成長が見込まれるため、引き続きプロジェクトを推進	
	9	済	唐津コスメティック構想推進PJ	佐賀県	①国際取引件数 50件 ②商品・サービスの開発件数 25件 ③企業立地件数 12件 ④新規雇用 750人	①国際取引件数 36件（2019） ②商品・サービスの開発件数 113件（2019） ③企業立地件数 8件（2019） ④新規雇用 133人（2019）	一部達成	継続	引き続きの取組により、コスメ構想の認知度向上を目指す	
農林水産業・食品	10	済	『九州』ブランド確立PJ	鹿児島県	九州から輸出される農林水産物・食品の輸出額：2012年の2倍	九州から輸出される農林水産物・食品の輸出額：2012年の2.01倍（2019）	達成済	完了	各県・関係団体にて農林水産物等のブランド化に向けた取組が進められており、一定の成果が出ているため	
	11		九州木材活用促進PJ	九経連	輸出目標額：160億円	輸出目標額：139億円（2018）	達成済 ※当初目標120億円	完了	九経連の林業部会を通じた活動が主なので、林業部会単独で推進する農林水産物輸出の政府目標（2025年2兆円、2030年5兆円）の達成に向けて各機関で取り組む	
	12		九州水産業活性化PJ	九経連	水産物輸出額：700億円 雇用：3,300人	水産物輸出額：401億円（2019） 雇用：△7,595人（2018）	困難	完了	九経連の水産部会を通じた活動が主なので、水産部会単独で推進する農林水産物輸出の政府目標（2025年2兆円、2030年5兆円）の達成に向けて各機関で取り組む	
	13	済	大規模施設園芸生産性向上PJ	宮崎県	①単位面積当たりの収量10%向上	①単位面積当たりの収量 △16%（2019.6）	達成の見込み	完了	当初目的のICTを活用した大規模施設園芸の生産性向上について、一定の達成	
	14		九州農業成長産業化PJ	九経局	農業所得：7,500億円	農業所得：6,546億円（2018）	達成に向け努力	完了し新規プロジェクトとして実施	地域商社プラットフォームによる生産者の輸出相談機能と海外ニーズの受皿機能を構築。生産者の輸出力を育成、販路拡大を図る	
観光	15	済	九州観光戦略PJ	福岡県	①九州を訪れる外国人数：786万人（2023） ②観光消費額：4.0兆円（2023）	①九州を訪れる外国人数：422.2万人（2019） ②観光消費額：2.9兆円（2019）	達成に向け努力 ※2023年目標	継続	2023年の目標達成に向けて更なる取組が必要	
横断的	国際化	16	済	グローバル人材の育成・活用促進PJ	九州グローバル人材活用促進協議会	九州企業への留学生就職人数：1,200人	九州企業への留学生就職人数：1,048人（2018）	達成の見込み	継続	令和元年10月にサイトをリニューアルし、登録者数の増加に向けた周知・広報及びサイトの利用活性化を図る
	ものづくり基盤技術	17		ものづくりにおける組込みソフトウェアへの軽量Ruby活用促進PJ	福岡県	試作品・製品開発：40件	試作品・製品開発：34件（R1）	達成の見込み	継続	引き続きプロジェクトを推進し、域内におけるmrubyの活用促進を図る
	第4次産業革命（ICT/IoT等）	18	済	九州IoT推進PJ	九経局	九州・沖縄地域におけるIoT技術を活用したプロジェクト：90件	九州・沖縄地域におけるIoT技術を活用したプロジェクト：71件（2019）	達成の見込み	完了	各プロジェクトにおいて、課題が異なることから各プロジェクトで先端技術の実装に係る取組を落とし込むことが必要
		19		ドローン産業振興PJ	大分県	①ドローンを活用した自治体の取組件数：55件 ②自治体が支援し九州民間企業が参画したドローン実証実験件数：24件	①ドローンを活用した自治体の取組件数：52件（2019） ②自治体が支援し九州民間企業が参画したドローン実証実験件数：17件（2019）	達成の見込み	継続	引き続きドローンを活用した地域課題の解決や企業のビジネス展開を後押しする
	創業・ベンチャー	20	済	創業・ベンチャー企業創出PJ	福岡県 福岡市	開業率：11%（2023年）	開業率：4.4%（2019）	達成に向け努力	継続	九州各県・支援機関と連携した取組を更に進めていく必要がある
九州～沖縄連携事業	21		九州～沖縄連携推進プロジェクト	沖縄県 沖縄総合事務局	①那覇空港国際物流貨物取扱量：30万t ②医療機器等開発開発案件創出：30件 ③外国人観光客の誘致374万人	①那覇空港国際物流貨物取扱量：10万t（2019） ②医療機器等開発開発案件創出：1件（2019） ③外国人観光客の誘致：250万人（2019）	困難	完了	他プロジェクトと沖縄の連携を検討	